

# 2021年度公益財団法人日本芸術協会奨学金 第1回活動報告書（2021/07/31）

村上祐介（indust-film、映画制作）

2021年度も奨学金の対象者に選んでいただけた事がとても励みになっております。ありがとうございます。  
コロナ禍で思うような活動にはならなかった場面もありましたが、報告書作成を通じて、少しでも出来た事を振り返る事が出来、とてもありがたい機会だと感じています。

<ええじゃないか とよはし映画祭に参加しました>



愛知県の豊橋市で開催される「ええじゃないか とよはし映画祭」のコンペティション部門に、制作しました映画「あなたとの距離について」が選出されました。当初は2020年に開催される予定でしたが、コロナにより延期となり、2021年の3月にオンラインでの開催となりました。

本来であれば、劇場で、お客さまの生の反応を感じたかったです。  
大きなスクリーンでこの作品を観てもらいたかったです。  
そして何より、出演してくれたキャストの皆さんへ晴れの舞台を、  
映画祭という場で作りたかったです。  
インディペンデントな映画作りは、演技をしたい人、演技を始めたい人の  
大切な場であると感じて活動をしています。  
そのため、映画祭はひとつの成果として、キャストの皆さんをPR出来る場  
でもあると思いますので、本心は現地にみんなで行きたかったです。  
しかし、コロナ禍で、オンラインでの開催とはなりましたが、  
オンラインだからこそ、全国から観てもらえるメリットもあると思いました。

オンライン上映のPRの為に、出演者の折笠慎也さんと三田あいりさん  
にご協力頂き、ZOOMを利用してオンライントークを収録しました。



こちらは、去年行ったクラウドファンディングの支援者の方へ向けた特典映像でも  
あります。ほぼノーカットでざっくりばらんなトークになっていますが、  
よろしければご覧ください。

<https://www.indust-film.com/members/>

(メンバーになっていただく事でご覧いただけます。)

「ええじゃないか とよはし映画祭」はオンライン開催でしたが、  
ツイッターやYOUTUBEのセミナーなど、SNSを通じてとても繋がりを感じ、  
温かい映画祭だと思いました。

残念ながらコンペティションでの賞は逃しましたが、感想などもいただけ、  
新しい方々に観てもらえた事がとても励みになりました。

## <新作ドラマ「portrait(s)」の進捗報告>



性的マイノリティ（LGBT）の日常を描くプロジェクトとして、連続ドラマの形式でYOUTUBEで2020年11月から発表を開始した「portrait(s)」。現在までに3エピソードを公開しております。第1話は約1万8千回の視聴（2021/7/31時点）となりました。



連続ドラマ「portrait(s)」第1話

「あなたのそばで ~Next to you~」

<https://youtu.be/ZhCJNDvAnlc>

今年1月に公開した第2話は約8千回の視聴（2021/7/31時点）



連続ドラマ「portrait(s)」第2話

「敏感 ~tenderness~」

[https://youtu.be/6gj8vzXgl\\_w](https://youtu.be/6gj8vzXgl_w)

そして、特別編を公開しました。



連続ドラマ「portrait(s)」特別編「10年 ~10years~」

<https://youtu.be/UP-ZdioMP2Y>

東日本大震災の発生から10年の節目である今年、  
そして同性同士の婚姻についての裁判の1審判決が出るなど、  
LGBTを取り巻く社会的状況についても大きな節目である10年についてを  
震災への追悼と共に描きました。  
このエピソードはドラマを作る事を決めた時からやりたい事でした。  
形になりとても嬉しいです。



そして6月7月と追加の出演者募集をし、約40名の方と面談させて頂きました。



多くの演者がコロナ禍で演劇での公演などが減っている中、活動の場を求めている事を感じました。

YOUTUBEで作品を発表していく事は怖くもありましたが、視聴数やコメントを頂ける事など、今までの発表の仕方では得られなかったものがあり、とても励みになっています。ただ、私の映画制作は、ほぼ一人での個人制作の形態という事もあり、更新がとても遅く、「次のエピソードはまだですか？」と言ったコメントも頂きます。期待のお気持ちに応えられるようにスピードアップしていかなければと思いますし、反面、恥ずかしいものは公開出来ない、納得いくものを出していきたいという気持ちで制作を続けています。

当初より随分とスケジュールは遅れていて、クラウドファンディングを行う予定も後ろ倒しになっていますが、コロナ禍でも少しずつ制作出来ている事に感謝し、頑張りたいと思います。次回こそはクラウドファンディングについてや、さらなる「portrait(s)」の進捗報告が出来ればと思っています。

